

特集 綾瀬市総合計画2030によるまちづくりへ

# “つたえる”を大切に “つながる”を生み出すまち

現行の総合計画である「新時代 あやせプラン21」が今年度で終了するため、新しい総合計画である「綾瀬市総合計画2030」の策定を進めてきました。市議会9月定例会で基本構想部分の議決を受け、来年度からは新しい総合計画によるまちづくりがスタートします。新しい総合計画で、人口減少や少子高齢化が進む中であっても、持続的な成長・発展ができる綾瀬市を目指していきます。

企画課 ☎70・5635

### 総合計画ってなに？

これからの綾瀬市をどのようなまちにしていくのかという方向性を示した、まちづくりの方針となるとても重要な計画です。「綾瀬市総合計画2030」は、10年間でどのようなまちを目指すのか(まちの将来像)を描く基本構想と、基本構想の実現のため

の具体的な取り組みを定める実施計画で構成されます。



### 市民と行政が共に創るまちへ

地域を取り巻く多様な課題を解決していくためには、市民の皆さんを含む本市に関わりを持つ方々に、まちづくりへ主体的に参画いただくことが重要です。皆さんと行政が連携し、信頼関係を結び、より革新的な取り組みや成果に結び付けていくことを目指していきます。

### 総合計画2030の基本方針

同計画では、3つの基本方針に基づいて、地域福祉の実現や市の魅力の向上、地域の活性化の促進に向けた取り組みを進めていきます。

#### 育てる

- 次世代の綾瀬を育てる視点でのまちづくり
- 子育て環境の向上
- 市民活動の活性化、地域の担い手づくり
- 文化財、公園等の地域資源の有効活用

#### 稼ぐ

- 積極的な「稼ぐ」視点での地域経済の活性化
- 農・商・工の産業の振興
- 交流人口増、認知度の向上
- にぎわいの拠点づくり

#### 支える

- 安全で安心な暮らしを支える基盤の向上
- 支え合いによる大規模災害への備えの充実
- 移動手段の充実
- 将来を見据えた公共施設の整備・活用

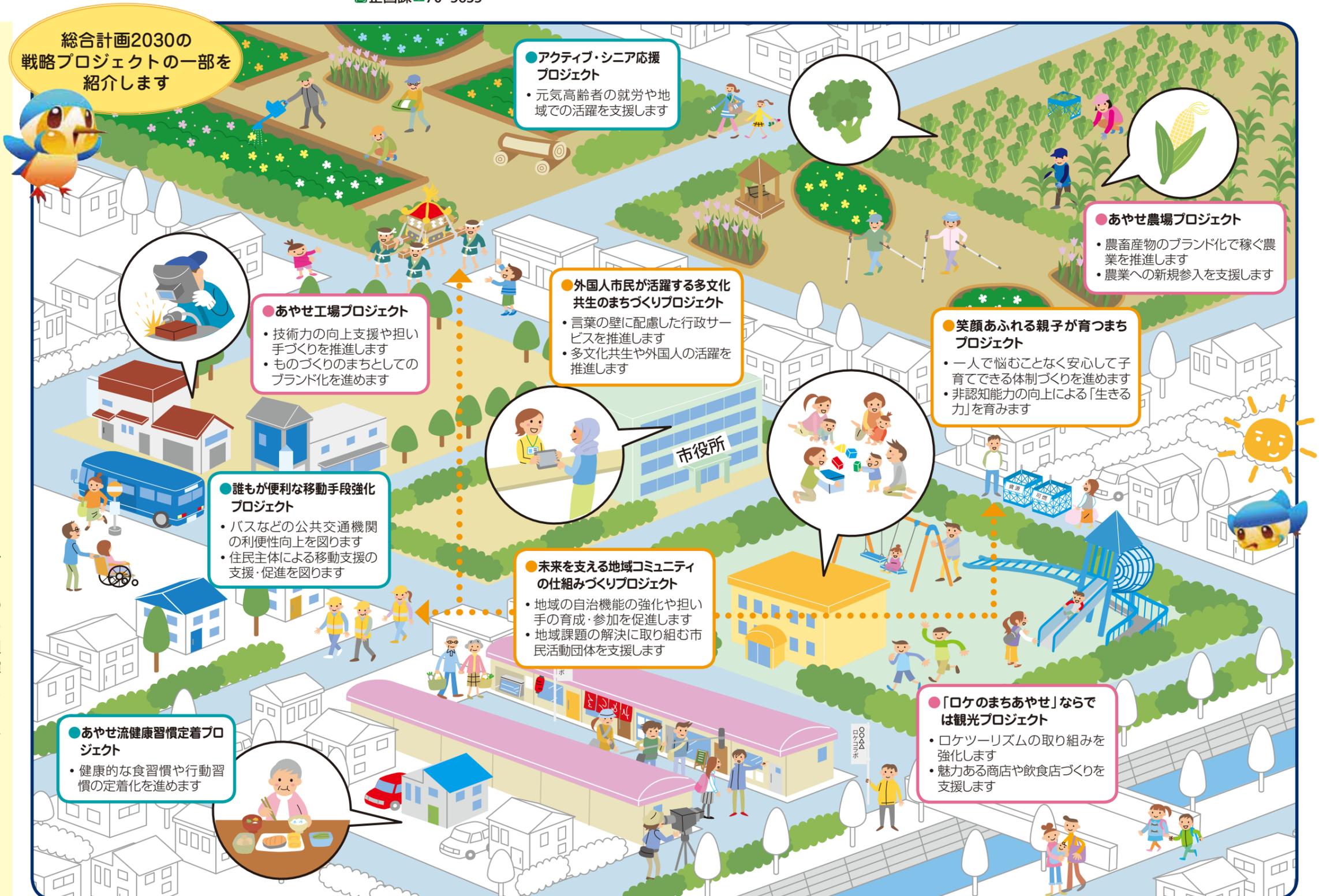
### 取り組みの柱 戦略プロジェクト

同計画では、優先的、重点的に実現を進める15の取り組みを「戦略プロジェクト」として設定しています。同プロジェクトの取り組みや内容は、相互に関連し、相乗効果を発揮しながら計画の実現に結びついていくものとなっています。

右のイラスト以外にも、次のプロジェクトがあります。

- 特色ある公園活用プロジェクト
- 目久尻川流域の歴史文化形成プロジェクト
- 道の駅から始まる綾瀬市活性化プロジェクト
- 中心市街地魅力UPリニューアルプロジェクト
- 大規模自然災害対策プロジェクト
- 次世代につなげる公共施設改革プロジェクト

### 総合計画2030の戦略プロジェクトの一部を紹介します



● **アクティブ・シニア応援プロジェクト**

- 元気高齢者の就労や地域での活躍を支援します

● **あやせ農場プロジェクト**

- 農畜産物のブランド化で稼ぐ農業を推進します
- 農業への新規参入を支援します

● **あやせ工場プロジェクト**

- 技術力の向上支援や担い手づくりを推進します
- ものづくりのまちとしてのブランド化を進めます

● **外国人市民が活躍する多文化共生のまちづくりプロジェクト**

- 言葉の壁に配慮した行政サービスを推進します
- 多文化共生や外国人の活躍を推進します

● **笑顔あふれる親子が育つまちプロジェクト**

- 一人で悩むことなく安心して子育てできる体制づくりを進めます
- 非認知能力の向上による「生きる力」を育みます

● **誰もが便利な移動手段強化プロジェクト**

- バスなどの公共交通機関の利便性向上を図ります
- 住民主体による移動支援の支援・促進を図ります

● **未来を支える地域コミュニティの仕組みづくりプロジェクト**

- 地域の自治機能の強化や担い手の育成・参加を促進します
- 地域課題の解決に取り組む市民活動団体を支援します

● **あやせ流健康習慣定着プロジェクト**

- 健康的な食習慣や行動習慣の定着化を進めます

● **「ロケのまちあやせ」ならではの観光プロジェクト**

- ロケツーリズムの取り組みを強化します
- 魅力ある商店や飲食店づくりを支援します

※令和3年1月に発行予定の計画書は、市内の公共施設や市ホームページで見ることができます。